

BRUNO TAUT

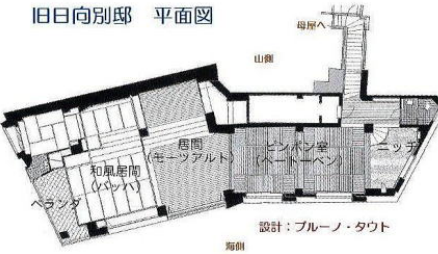
-ブルーノ・タウト設計-旧日向別邸見学会

ブルーノ・タウトは、戦前の約3年半我が国に滞在し、桂離宮を評価して世界に広め、我が国の工芸やデザインに携わりました。そのブルーノ・タウトが残したインテリアデザインで、唯一現存するのが「旧日向別邸」です。

この建物は、実業家日向利兵衛の別荘の離れとして1936年竣工。太平洋を望む熱海市春日町の断崖上にあります。断崖にあるため地下部分をRCで造り、母屋は木造となっており、母屋は渡辺仁の設計、地下がブルーノ・タウトの設計です。日向氏の死後、民間企業の保養所として利用され2004年11月 熱海市の所有となり、2006年7月に地下室が重要文化財の指定を受けています。

今年度より修復工事に入るため、その前に見学会を行うこととしました。この機会に、改めて熱海周辺の文化施設の見学も兼ねてご参加ください。また、短時間ですが地元らしい食事での懇親会も行います。

旧日向別邸 平面図



- 行き先：1. 旧日向別邸（JR熱海駅から徒歩約8分）
2. 熱海駅周辺にて懇親会開催予定
3. MOA美術館（オプションツアー）

日時：2018年7月8日（日） 13時の部・14時の部（10名以下の場合、13時の部のみ実施）（見学時間は約45分）

費用：見学費；日本インテリア学会員；無料 学会員以外；300円（現地徴収）
懇親会費；5,000円（予定） 注：熱海駅までの往復交通費は、各自負担。

定員：20名（各回10名、先着順にて13時の部より割り当て）

集合：旧日向別邸現地に見学の15分前に集合（集りにより10分前から入館可能）
13時の部；12時45分集合 14時の部；13時45分集合

オプション：MOA美術館見学ツアー

見学後タクシー移動→17時15分「懇親会場」到着

費用：学会員；1500円 学会員以外；2500円

申込：参加申し込み方法

下記、日本インテリア学会関西支部ホームページの、見学会申し込みページに必要事項をご記入ください。

<http://www.jasis-kansai.jp/>

締切：2018年5月31日 厳守

（締め切りを超えてからの申し込みについては、予約が取れない場合がありますのでご注意ください）

旅程：現地集合、現地解散

13:00～13:45 or 14:00～14:45 旧日向別邸見学

17:15～19:15 懇親会（JR熱海駅周辺にて準備します）

交通（参考）：新大阪9:43-ひかり462号-11:55三島12:06-東海道線-12:20熱海

熱海19:44-こだま681号-20:23静岡20:32-ひかり531号-21:17名古屋21:21-のぞみ415号-22:10新大阪

